■創　立　／　昭和 29 年 6 月 3 日　■第 65 代　会長　／　大小原　徹　幹事　／　藤田　浩二
■事務所　／　藤沢市藤沢 93 新堀ライブ館 204　TEL：0466-25-4000　FAX：0466-26-9292　E-mail：info@fujisawa-rotary.com
■例会日　／　毎週水曜日 12:30～13:30　■例会場／　湘南クリスタルホテル TEL：0466-28-2111

NO.30　第 3148　例会　２０１９年　２月　２０日　天候　雨

ロータリーソング「それでこそロータリー」
四つのテスト　毛利　英昭　会員

**≪ゲスト・ビジターの紹介≫**

ゲストスピーカー：新見　睦　様
（紹介者：大野木　会員）
ゲスト：新見　敬子　様
（紹介者：大野木　会員）
ウン,チェン キンさん
（藤沢 RC 委嘱米山奨学生）

**≪会長報告≫**

・落合プログラム委員長のご手配で、今年度も充実した素晴らしい卓話ゲストをお呼びいただいております。今後も会員皆様よりのご縁で卓話にお越しいただける方をご紹介いただけますよう、よろしくお願いいたします。
・3 月 4 月は、引越しシーズンですが、今年は前倒しで 2 月から始まっています。ご注意下さい。
・明日より、2 泊 4 日でベトナムへ視察に行きます。

**≪幹事報告≫**

・3 月 24 日に開催の第 3 グループ IM のご案内をお出しております。2 月 28 日返信〆切となっておりますので、よろしくお願いいたします。
・3 月 31 日のロータリーウォーキング大会のチラシを配布しております。お持ちでない方は、事務局よりお受け取り下さい。出欠も取っておりますのでお知らせ下さい。

**≪スマイル報告≫**

大小原 徹　会長
新見様、奥様用こそお越し下さいました。
本日に卓話楽しみです。
よろしくお願いします。

椋梨　兼彰　会員
本日の卓話よろしくお願い致します。
本日、口内炎の検診 3 名も来ました。TV の影響はすごいですね。

川上　彰久　会員
新見さん奥様いつもお世話になっております。
本日の卓話よろしくお願いいたします。

**出席報告**　（　　）内は計算に用いた会員数

| 例会月日 | 会員数 | 出席会員数 | 欠席会員数 | 出席率 | メークアップ会員数 | 修正出席者数 | 修正出席率 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2月6日 | 45(45)名 | 31名 | 14名 | 68.89% | 0名 | 31名 | 68.89% |
| 2月20日 | 45(45)名 | 31名 | 14名 | 68.89% | | | |

**≪小話　3 分間スピーチ≫**

落合　洋司　会員

私は、ギター教師を 20 年間やっております。毎回 30 分のレッスンで、特にインパクトの強かった二人の生徒についてお話します。

まず中学生の体験レッスンに来た中学生。髪が金髪モヒカンで眉がありませんでした。入会しないのではないかと思いましたが、実に熱心な生徒で、きちんと家で練習して 10 分前には来校していました。同じ中学校の生徒から聞いたところに、彼は札付きのワルで不登校でした。毎週違った髪の色で来るのですが、ほとんど話しません。看板の設置を手伝ってもらった時「ちゃんとした服装で」と頼んだところ、学生服ではなく、紫色の特攻服できました。頼んだ手前、断れませんので、二人で街を行くと、人が振り返りました。そのうちに彼は打ち解け、明るくなり、学校も行くようになりました。今は一人前になり、運送会社を経営しています。印象的な生徒でした。

もう一人は、年配の男性です。結婚に大反対した一人娘の挙式で演奏したいということでした。3 ヶ月のレッスンで、加山雄三さんの「君といつまでも」をマスターすることになり、練習を始めました。ところが式の 1 週間前に「先生、自信がないから、一緒に結婚披露宴に出席してほしい」ということになってしまいました。親族の多い結婚披露宴に見知らぬ者がいる状態でした。ついに演奏の時間になったのですが、娘の手紙に号泣してしまい、「もう演奏できる状態じゃあないから、先生演奏してください」と言うのです。仕方なく、新郎新婦の名前を入れたせりふ付きで、「君といつまでも」を演奏しました。3 ヶ月特訓したのにギター弾かなかったショックが大きかったです。

それから 10 年後、一人の女性が男の子を連れて、教室に来ました。彼の娘さんとお孫さんでした。お父さんは、既に亡くなられたそうですが、お孫さんにギターを教えることになりました。

私は非常にめぐり合わせと縁をいただくことが多く、小学校の担任の先生が、新堀ギターの生徒さんだったり、高校時代の英語の先生の娘さんを教えていたり、して、実は、本日の卓話ゲストの新見さんも体験レッスンにお越しくださいます。

ギターを教える技術というのはいろいろありますが、説明できない人との縁が強いことが私の取柄か、「なにか」持っているのではないかと思います。

最近、音楽療法で海外の演奏で発表されていることですが、ギターの生演奏はストレスの 65%を軽減させるのだそうです。どうぞギター演奏をお役立て下さい。

ありがとうございました。

**≪卓話≫**

**「描き残したい昭和の記憶」**

**記憶画家**

**新見　睦　様**

平成３１年２月２０日
場所：湘南クリスタルホテル
卓話：「描き残したい昭和の記憶」
　　絵とエッセイで綴る楽しい自分史のすすめ
　　記憶絵画家　新見　睦（元日揮株式会社・化学プラント技術者）

藤沢ロータリークラブの卓話の講師にお招きいただきました。卓話のテーマは「描き残したい昭和の記憶」で、作品４０枚を会場に展示し、その内容をスライドで紹介させていただきました。ロータリークラブの皆様に懐かしい情景を絵でご覧いただいて、温かい共感をいただきました。

７０代になり「そうだ、昭和を絵にしてみよう」と思い立ちました。絵を描くことはさして体力は要らず、誰にも迷惑をかけずにできる。昭和を生きてきた一人の庶民史として体験してきた家庭、学校、社会の出来事を絵にしてみよう。そうすれば忘れ去られてしまう昭和を少しでも残すことになり、あわせて絵で描く自分史にもなる一石二鳥だと考えました。自分史の多くは文章と写真によるものですが、私の試みは絵に描けるものならば絵に描いてみたい。絵なら即座にそのまま人に伝えることができるからです。絵に補足の文章で解説を添えると一枚の自分史の出来上がりです。

年齢を重ねれば経験も重なり、その中には次世代に伝えたいことがたくさんあります。貴重な経験は記憶の宝庫となって脳のどこかに蓄えられています。埃をかぶって埋もれている記憶もあります。記憶の糸口をみつけて絵にしてみると、それに繋がって次々と埋もれた記憶が蘇ってくるものです。過去を回想する。その回想の作業は意外に脳を活性化させることが知られています。脳を活性化すること、これは絵に描くことの効用です。

記憶絵画家を名乗るからには、記憶絵とは何なのか、記憶を絵に表す方法は何かを示さなければなりません。絵にするコツはなにか。その糸口として過去の記憶で一番印象の強いものを思い浮かべます。時、場面、出来事、その場に居合わせた人、周囲の情景などです。どのような仕組みで記憶が蓄えられているのか、はっきり映像で憶えているわけではない茫漠とした印象で残っています。そこでインパクトの強い情景に焦点を当て、形をイメージします。絵はそこから描いていきます。

目を閉じると忘れられないインパクトの強い場面は網膜に現れてきます。描き始めると連鎖的に周辺情景もよみがえってきます。絵は便利なもので、頭に浮かんだことを自由に描き加えることのできます。これは絵の特権です。多様なメッセージを絵で表現で楽しさです。描きはじめはまだエンジンの回転は鈍いのですが、ひとたび始めると記憶を呼び起こすとエネルギーが生まれてきます。

記憶情報をできるだけたくさん盛り込むために、絵の構図としては、遠近、高低差、左右の展開を存分に使います。いちばん強調したいメッセージは絵の中心にクローズアップする。これは今私が追及している最終目標です。でも、そんな難しいことは考えずにうまい下手には拘らないでまず描く。幼稚園児が絵を描くように。小学生が描く絵日記のように。まず気軽に始めることが大事です。

与えられた卓話時間３０分に４０枚の絵の紹介は、少し多すぎるのではないかと懸念していましたが、みなさんご存知の懐かしい情景でしたから、頷いていただけました。絵が伝達する力は１００の説明より１枚の絵、それが絵の効用でした。

お話した絵の中からいくつかをご紹介します。

① 東京大空襲

昭和２０年３月１０日の東京大空襲です。

伝えたいことは、大音響のＢ２９、大挙押し寄せるＢ２９、真っ赤な空、迎撃する赤とんぼ、恐怖の家族

② 年末の大掃除

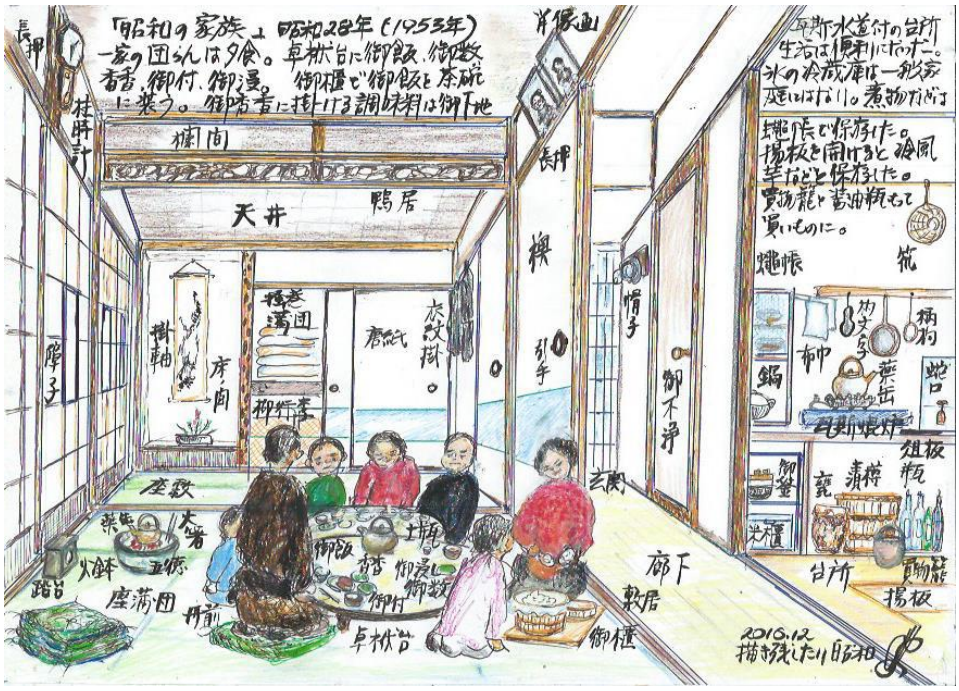
典型的な昭和の家庭の大掃除の光景です。

伝えたいことは、家族、こどもの役割、縁側など家の構造、手水鉢、掃除用具

③ 昭和の家族

昭和は家の中に外来語が全くない時代でした。

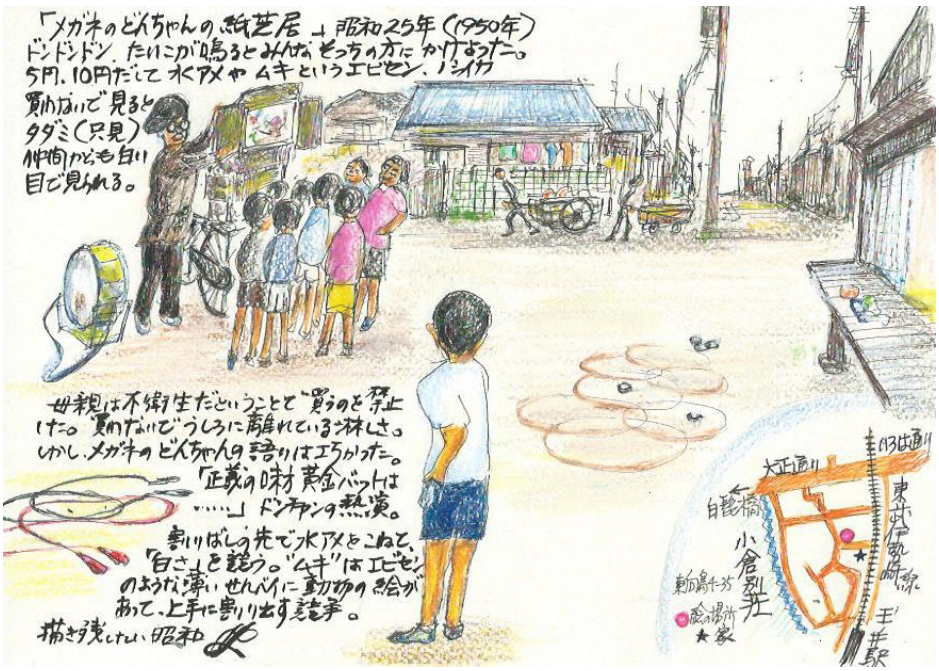
伝えたいことは、全部日本語、部屋の様子、間取り、道具、食卓、一家団欒




④ 紙芝居

太鼓をたたいて広場にやってくる紙芝居のおじさんです。

伝えたいことは、紙芝居、食品衛生、子供、遊び、仲間外れ、広場の様子



⑤ 酒屋の兄ちゃんのショット

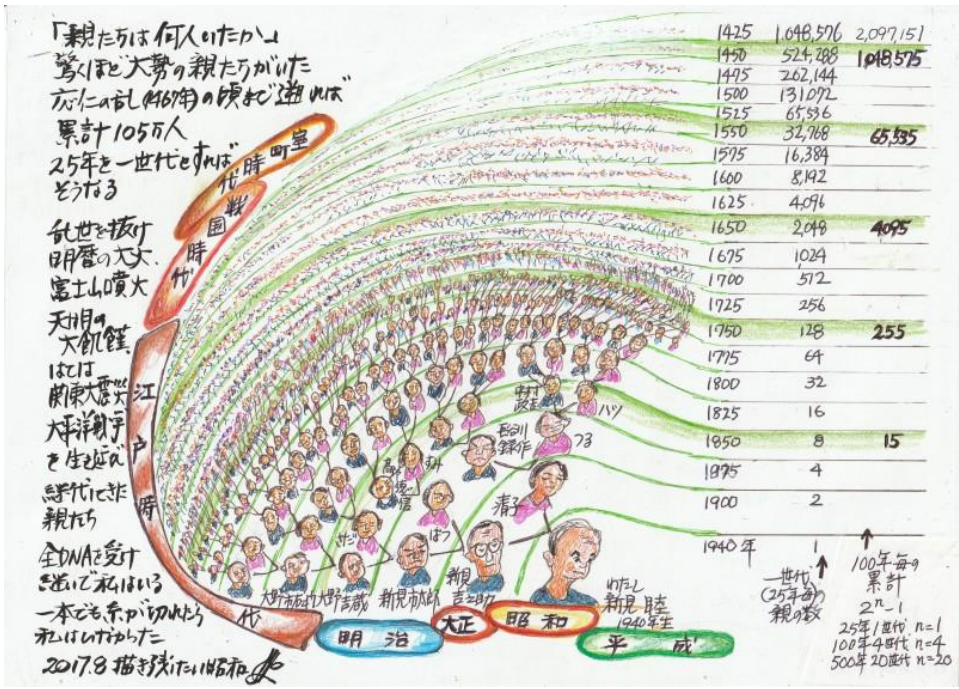
昭和の酒屋さんは味噌は秤で、醤油は升で計りました。

伝えたいことは、酒屋、商品、天秤ばかり、杓文字のショット、お買いもの

⑥ 親たちは何人いたか

２５代を一世代とすれば５００年遡ると１００万人の親がいました。

伝えたいことは、大勢のご先祖をバックに自分はその先頭にいること




こうして描いていくうちに一枚の絵が次の絵の制作へと意欲を呼び起こしてくれます。私は知らなかった生き甲斐をこの年になって体験することになりました。伝えたいテーマとそれを描き表す工夫を積み、「伝わる」ものに表現していく楽しみ。たくさんの人に味わってほしいものです。ご清聴ありがとうございました。

大野木　会員より新見様をご紹介

米山奨学生ウン, チェン キンさん今月もようこそ！

新見様、さんこうどう出版部より、画集を 2 冊出していらっしゃいます。

私の記憶画「書き残したい昭和」

第一集　戦中戦後のこども

私の記憶画「書き残したい昭和」

第二集　昭和の生活そして平成へ

本日のお料理